

# 第10回グライコバイオロジクス研究会

日時：2019年11月26日（火）14:00~  
場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所  
臨海副都心センター別館 11階大会議室  
東京都江東区青海2-3-26  
（ゆりかもめテレコムセンター駅より徒歩3分）  
URL: <https://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>  
参加費：無料  
後援：（一財）バイオインダストリー協会（予定）

## 基調講演：

「がん間質ターゲティング療法の開発」  
国立研究開発法人 国立がん研究センター 松村 保広 先生

## 特別講演：

「糖鎖リプログラミングを目指した糖鎖経路可視化ツールの開発とその利用」  
中国・江南大学 生物工程学院 藤田 盛久 先生

一般講演：5題

（プログラムは随時更新します）  
<https://unit.aist.go.jp/brd/jp/event/event.html>

## 懇親会（17:45～）

場所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11階ラウンジ  
または近隣のレストラン（調整中）  
参加費：4000円（予定）

参加を希望される方は、所属、名前、連絡先（メールアドレス）、懇親会の参加の有無を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先：グライコバイオロジクス研究会事務局 千葉（[y-chiba@aist.go.jp](mailto:y-chiba@aist.go.jp)）  
（件名は、[グライコバイオロジクス研究会参加申込] として下さい）  
締切：11月15日（金）

世話役  
平林淳、千葉靖典（産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門）

プログラム：

14:00～14:10

世話人代表挨拶 産業技術総合研究所

平林 淳

14:10～14:50

特別講演：糖鎖リプログラミングを目指した糖鎖経路可視化ツールの開発とその利用

中国・江南大学 生物工程学院

藤田 盛久

一般講演：

14:50～15:10

「脊髄損傷治療薬としてのラクトフェリン融合タンパク質の開発：GAG 阻害と神経再生促進の二機能制御」

東京工科大学大学院・バイオ・情報メディア研究科

中村 真男

15:10～15:30

「糖タンパク質糖鎖の効率的合成とその応用展開（仮）」

群馬大学大学院理工学府

佐野 加苗、永田 光穂、○松尾 一郎

<休憩>

15:45～16:05

「抗体糖鎖の均一化とその機能解析」

公益財団法人 野口研究所

○月村 亘、大隅 賢二、黒河内 政樹、森 昌子、高島 晶、権田 安則、

天野 純子、水野 真盛、高田 美生、白井 孝、松田 昭生

16:05～16:25

「抗中皮腫効果を有する二重特異性抗体」

1) 神奈川県立がんセンター臨床研究所、2) 慶應義塾大学薬学部薬理学講座

○金守 悠希<sup>1,2)</sup>、森脇 康博<sup>2)</sup>、三澤 日出巳<sup>2)</sup>、今井 浩三<sup>1)</sup>、辻 祥太郎<sup>1)</sup>

16:25～16:45

「化学-酵素法による糖ペプチド合成と糖鎖標的薬開発への展開」

産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門

千葉 靖典

基調講演：

16:45～17:30

「がん間質ターゲティング療法の開発」

国立研究開発法人 国立がん研究センター

松村 保広